

ヒナ巣立ちにあたってのコメント

このたび、坂井市に飛来した野外コウノトリのペアのヒナの巣立ちが確認されたと聞き、ヒナ誕生に引き続き、喜びも一入ひとしおであります。

県内における野外コウノトリの繁殖個体での巣立ちは、1961年に小浜市で確認されて以降、58年ぶりになるとのことで、令和という新しい時代に、このような喜ばしい知らせをお届けできたことは、特に地元区の皆様が、我が子、我が孫のように見守り続けてきていただいたおかげと思っております。

野外コウノトリのヒナの巣立ちに至るまでには、地元区の皆様、福井県様、北陸電力株式会社様、兵庫県立コウノトリの郷公園様をはじめ、各関係機関の皆様の多大なるご支援があったことを感謝いたしたいと思えます。

ヒナの巣立ちは確認されましたが、引き続き、いつもと変わらぬ暮らしの中で、落ち着いて、野外コウノトリの生活が営まれることを、地元区の皆様をはじめ、坂井市でも望んでおります。今後とも変わらずに、静かに見守っていただきますよう、皆様のご理解とご協力を重ねてお願いいたします。

令和元年7月26日

坂井市教育委員会 教育長 川元 利夫